

2023年2月8日

令和4年度 林業イノベーション推進シンポジウム

イノベーションを起こすためのポイント

坂井 貴行

神戸大学 バリュースクール 教授 / 神戸大学 産官学連携本部 副本部長

圓井纖維機械ものがたり

1970年 圓井纖維機械株式会社 創業



製造元 **丸井纖維機械製作所** **ミシン**
電話 (952) 8255-8393 販売・修理

保有技術とこれまでのブランド製品（1）

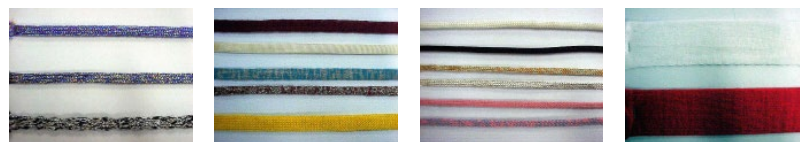
■ リンキングマシン

ニット製品のパーツ同士を縫製する装置



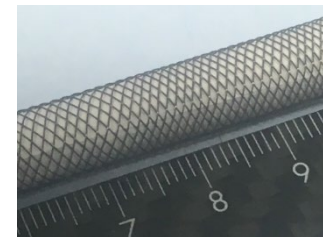
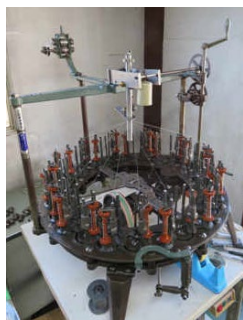
■ 卓上型紐編機

リリヤンを編む装置（飾り紐）



自社の強みの発見

- 『撚る、織る、編む、組む』などの独自の繊維加工技術
- 自社の強みを活かした先端産業資材の研究開発

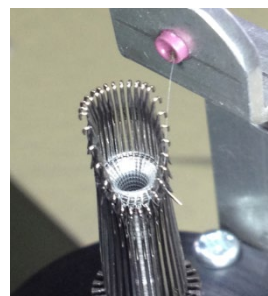


新規の高付加価値素材

『撚る、織る、編む、組む』独自の繊維加工技術

官公庁補助金を活用した産学連携プロジェクト①

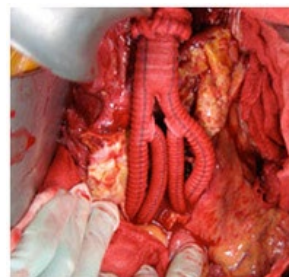
- 関西医大庄村医師 & 圓井繊維機械
- 「地域新生コンソーシアム研究開発事業」を活用して研究開発をスタート
- テーマ：異種材料複合編成コア高分子ナノファイバー医療用チューブの開発



フレキシブルチューブ
(化繊と金属繊維の複合編み)

当社製卓上型筒編機の改良
⇒ あらゆる素材・太さの糸を円筒状に編むことに成功

<人工血管への応用>



- キンクしない構造
- 表層はナノファイバーでコーティング
- 複雑な形状/動作に追従可能

イノベーションを
起こすためのポイント

イノベーションを 起こすためのポイント



外部資源の活用



補助金の活用



実行

1. 外部資源を活用する

- 大学、国研、公設試と積極的に連携する
- セミナーなどに出席し、人的ネットワークを構築する
- 技術のトレンド、市場の状況を知る
- 最先端の設備を安価で活用する
- コーディネータ、金融機関など仲介役をうまく活用する



2. 補助金を活用する

- 大学等の研究成果は、開発研究が必要となる
- 自己資金での捻出が困難な場合は、補助金を活用する
- コーディネータ、金融機関など仲介役を活用して情報を得る
- 申請書の書き方、予算執行のやり方のノウハウを得る
- 自社のブランド価値向上の可能性もある
- 補助金獲得を目的としない、開発研究の手段として活用する



3. 実行する

- 大学等との連携は重要だと認識している経営者は多い
- しかし、一歩を踏み出す経営者は以外に少ない
- まずは、実行してみることに
- 大学等の連携で、すぐに儲かったり、カネになることない
- 長期的な視野で、地道に続けること
- まずは一歩を踏み出そう



2023年2月8日

令和4年度 林業イノベーション推進シンポジウム

イノベーションを起こすためのポイント

坂井 貴行

神戸大学 バリュースクール 教授 / 神戸大学 産官学連携本部 副本部長

sakai.takayuki@silver.kobe-u.ac.jp

Prepared by Prof. Taka Sakai, Ph.D.